



※「コミュニティキッチン ぽらん」は協会が立ち上げた、就労困難とされた人たちと共に働く惣菜のお店です。

『ぽらん通信 No.2』

今回はぽらんの1日を2回にわたって紹介します。

「ぽらん」ではただいま「クリスマスチキン」や「お正月用おせち料理」の予約を受けたまわっています。



「ぽらんのある木曜日」(開店準備編)

8:50 出勤。もうすでに、厨房では料理長の成田さんとにんじんから応援に来てくれている島田さんが働いています。木曜日はワーカーズ・コレクティブからの応援団出勤日。ミズ・キャロットの石橋さんも島田さんと交替で厨房の支援に入っています。そういう私はキャリアエルの支援として店頭のお手伝いをしています。

9時スタート組のKちゃんと、Yちゃんも出勤してきました。身支度をし「おはようございます！」と声をかけて厨房へ。2人は早速、出来た惣菜のパック詰め。私は店頭のお掃除と、それぞれ持ち場へつきます。」

9:15 店頭ショーケースを拭いていると、9:30組のTちゃんが急ぎ足で歩いてきました。それと・・・サングラスをしてちょっとふらつきぎみに歩いてくるのはひょっとして・・・1月からボランティアで職場体験実施中のAちゃん?『おはようございます!』と低い声、やっぱり。「どうしたの?具合悪いの?」『バ

スで酔っちゃいました』(確かバスに乗るのは家から駅まで10分足らずのはず・・・)「それは大変だったね。ちょっと休みなさい。ところでグラサンは取ったほうがいいよ』『はい』とサングラスをはずしたとたん『今日は天気がいいんですね。』『・・・』なかなかユニークでしょう?

9:45 Aちゃんも身支度してやっと厨房に入ってきました。今日のスタッフ全員集合しました。「ぽらん花の4人娘」も勢揃い。成田さんから今日の予定、それぞれの仕事の確認と指示が出されます。今日はクロックの下準備にAちゃんも参加することになりました。じゃがいもの皮むきです。成田さんが「Yちゃん、Aちゃんに教えてあげてね』『いいよ〜』うれしそうにYちゃんが答えます。後輩がで、教える人ができたことで、また一つ成長したようです。

10:30 開店前ですが常連のお客さんが来店し始めています。今日も忙しくなりますように・・・

(つづく)

(あんざい)